



かしまホットニュース

鹿島市の最近の話題や気になる話題をご紹介します。No.42

市のホームページでもご覧いただけます

1. ふるさとづくり大賞 最優秀賞受賞！ 鹿島酒蔵ツーリズム！

令和元年度の総務省「ふるさとづくり大賞」において、**鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会**が**最優秀賞**に輝きました。ふるさとづくり大賞は、ふるさとへの情熱や想いを高め、豊かで活力ある地域社会の構築を図ることを目的に、全国各地で、「ふるさと」をより良くしようと頑張る団体、個人を表彰するもので、今回で37回目になります。今回の受賞は、鹿島酒蔵ツーリズムが地域住民や企業等を巻き込んだ**市全体の取組に発展し、9万人を超える**お客様が来場するようになったことや全国の類似した酒蔵ツーリズムの取組の**モデルケース**になったことが評価されたものです。



昨年の鹿島酒蔵ツーリズムの様子

2. 東京の飲食店で鹿島市の情報発信！

昨年12月から**東京都千代田区神田**の飲食店に鹿島市の**アンテナコーナー**を設置し、首都圏に向けて情報発信を行っています。飲食店は、都市と農山漁村との交流を通してまちおこしを行っているNPO法人「ふるさと往来クラブ」が運営している「**そば酒房 福島**」です。店に市の観光パンフレット等を常設するとともに、鹿島自慢の**6歳の日本酒**を味わうことができます。また、**毎月8日は「鹿島の日」**として、市内6歳の日本酒はもちろん、市で仕入れた旬の食材を使った料理を堪能することができます。首都圏の多くの方に鹿島の魅力を感じて、鹿島市に来ていただければと思います。なお、鹿島市長も1月9日に上京の際に訪れ、店長と今後の展開について話をしました。



東京都神田の飲食店(左)と市内6歳の酒が飲める企画チラシ(上)

3. JR九州の観光列車 肥前浜駅に停車！

JR九州が、今年秋から運行する**観光列車「36ぷらす3(さんじゅうろくぷらすさん)」**の停車駅の一つとして**肥前浜駅**が決定しました。「36ぷらす3」は、世界で**36番目に大きい島**である九州全県を巡る観光列車で、**5つのルート**が設定されています。肥前浜駅には、**月曜日に走るルート**の中で**約50分間停車**し、駅で日本酒の飲み比べや特産品の販売が予定されています。これを機に鹿島市の魅力がより多くの人に伝わり、交流人口の増加につながると期待しています。



観光列車が肥前浜駅に停車

4. 祝成人！エイブルで初めて成人式開催！

1月12日(日)、市民会館の建て替えに伴い、初めてエイブルで**鹿島市成人式**が開催されました。当日は、対象となった**平成11年4月2日から平成12年4月1日**に生まれた**345人**のうち**286人**が参加され、新成人の誓いの言葉とともに大人としての自覚を新たにしました。エイブルホールの席は新成人でほぼ満席となるため、保護者は、別室の大きなモニターで観覧していただきましたが、臨場感があって良かったとの感想をいただきました。新成人は、小中学校時代の写真スライドで昔を思い出したり、友人との久しぶりの再会で会話が弾んだりと楽しく成人式を過ごしていました。



新成人となった若者たち

5. 300年以上の伝統が続く「ふな市」開催！

1月19日(日)肥前浜宿の酒蔵通りで、**300年以上**続いている「**ふな市**」が開催されました。鹿島では、**二十日正月**に「**ふなんこぐい**」という料理をお供えする風習があります。「ふなんこぐい」は、**昆布で巻いた鮎**をダイコンやゴボウなどと一緒に、鮎の骨が柔らかくなるまで丸一日煮込んだ郷土料理です。その昔、商家や酒造元は、奉公人などを労うために、有明海ではあまりとれない鯛の代わりに、鯛によく似た鮎を使って振舞ったと言われています。当日は朝早くから、「ふなんこぐい」に使う寒ブナなどを求めて多くの人で賑わいました。



「ふなんこぐい」の振舞い(ふな市)の

鹿島は色々なことに取り組んでいます。全国の方に鹿島を知ってもらうために、みなさんも、SNSで広めてください。

